

■ 病院概要

■開設者名 医療法人 立川メディカルセンター 理事長 吉井 新平

■病院長名 岡部 正明

■標榜診療科目

内科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、脳神経外科、泌尿器科、心臓血管外科、呼吸器外科、皮膚科、形成外科、精神科、麻酔科、放射線科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、リハビリテーション科、歯科口腔外科

■使用許可病床数

	使用許可病床数	一日平均入院患者数
一般	481床	352.1人

■一日平均外来患者数 1,045.6人

■医師数 常勤 76人 非常勤 6.5人

■年間手術件数 3,387件

■年間出産件数 535件

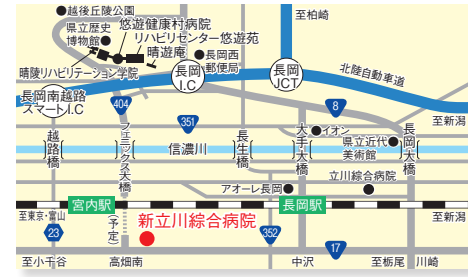
■救急告示病院の指定 有

■学会指定施設の状況

日本内科学会認定医制度教育病院、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設、日本消化管学会認定胃腸科指導施設、日本消化器病学会専門医制度認定施設、日本呼吸器学会認定施設、日本脳卒中学会専門医認定研修教育病院、日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練施設、日本脳神経血管内治療学会専門医制度研修施設、日本神経学会専門医制度認定教育関連施設、日本呼吸器外科学会指導医制度関連施設、日本胸部外科学会認定医認定制度指定施設、三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設、関連10学会構成胸部・腹部ステントグラフト実施施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本乳癌学会認定医専門医制度関連施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本消化器外科学会専門医制度専門医修練施設、日本大腸肛門病学会認定施設、日本静脈経腸栄養学会認定NST稼働施設、日本静脈経腸栄養学会実地修練認定教育施設、日本栄養療法推進協議会認定NST稼働施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本手外科学会専門医制度研修施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設、日本不整脈学会・日本心電学会認定不整脈専門医研修施設、日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設、日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設、日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設、日本麻酔科学会認定研修施設、日本腎臓学会認定研修施設、日本透析医学会専門医制度教育関連施設、日本病理学会研修認定施設、日本臨床細胞学会認定施設



Access



長岡駅よりバス：●長岡駅東口（3番線）から乗車→病院下車（約15分）
車：●関越自動車道長岡I.Cより約15分

照会先

法人本部 人事部 亀山

TEL 0258-33-3111 FAX 0258-33-8811

E-mail saiyou@tatikawa.or.jp

病院見学の受入 随時

申込方法

メールまたは電話にて、希望する見学日と診療科および
宿泊希望の有・無をご連絡ください。

研修概要

研修プログラムの目的と特徴（平成30年度研修医）

■目的

医療の進歩とともに専門化が進み、医師の目標も多様化しているが、いかなる医療も総合的・全人的基盤に立脚していることが必須である。
日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるようプライマリケアの基本的な診療能力（態度、技能、知識）を身につけるとともに、保健・予防・福祉も含めた総合的視野を養う。

■特徴

各年次8名で4パターンを各2名で回り、地域医療を含めた研修がグループ病院内で完結できる。
また、2年次の選択科では協力病院である長岡赤十字病院、長岡中央総合病院、魚沼基幹病院での研修が可能である。



■研修プログラム

1学年8名でスケジュールについては柔軟に対応し決定する。

基本 ローテ例	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急			選択必修		
2年次	選択必修			地域 医療	自由選択							

内 科：消化器内科、呼吸器内科＋内分内分泌科、腎臓内科、
神経内科＋脳神経外科
救 急：循環器内科
地域医療：悠遊健康村病院
選択必修：外科（一般外科or胸部外科or整形外科or泌尿器科）、
産婦人科、小児科、麻酔科・精神科（柏崎厚生病院）
※一般外科、整形外科、麻酔科は推奨
自由選択：上記すべて、放射線科、眼科、耳鼻咽喉科、形成外科

医学生の皆様へ

幅広い診療実績、
複数指導医制で
密度の濃い医療経験を
積むことができます！

患者さんの安全を第一に考える
医療とはどういうことか？
患者さんの権利を尊重し患者さんと共に歩む
思いやりのある医療とは何か？
科学的根拠に基づく効率的で質の高い
チーム医療とはどのようなものか？
地域の人々の健康と暮らしを守る医療とは
どのように行われているか？



指導医と共に実際の医療現場での経験を通して医師としての
ベースを築いていきます。



■研修プログラムポイント

1. 研修医の自立性を尊重した複数指導医制
2. 地域中核病院ならではの症例の質・数の充実
3. グループ内での幅広い研修科目（急性期・回復期・精神）
4. 病院経営と待遇の安定性



UCLA医師による研修医指導！ 3～4回／年 開催

指導医よりメッセージ（こんな研修医に来てほしい）

当院は心臓・血管系をはじめとする二次救急に特徴のある施設です。月2回以上ある当直では、研修医がメインで救急診療にあたり、上級医の許可のもとに医療行為を実施しますので、緊張感のある実践的な救急医療を学べます。従って、ネットワークの良い行動的な研修医が短期間に沢山の経験を積むのに適しています。また院長をはじめとする各科の指導医は個性豊かでフレンドリーに指導してくれま

す。行動派のあなたに来て欲しい！

■協力病院 柏崎厚生病院、長岡赤十字病院、厚生連長岡中央総合病院、魚沼基幹病院

■協力施設 悠遊健康村病院、長岡消防署

■研修医の待遇（平成30年度研修医）

1年次月額 基本給：425,000円
月額平均 計：475,000円
※1年次の当直手当無

2年次月額 基本給：445,000円
当直手当：45,000円／2～3回
月額平均 計：650,000円

■勤務体制 月～金：8：30～17：00
土（第2・4）：8：30～12：30
当直（救急指定日）：17：00～8：30

■研修医当直 回数（月平均）2～3回／月
当直時の勤務体制（研修医以外の当直医数）2人
（当直研修医数）1～2人

1年次は輪番日の午後10時迄、指導医および2年次研修医について救急診療を学びます。

2年次は、指導医のもとに当直業務を行います。輪番日は当直医の他に午後10時迄外科系と内科系の上級指導医も診療に加わっている。

■研修医の学習環境

居室 研修医エリアに専用机があり、研修医談話室を新設
図書・文献 医局図書室は24時間利用可能。

国内図書 約2,854冊 国外図書 約771冊
国内雑誌 約80種類 国外雑誌52種類
Up To Date、医中誌Web、メディカルオンライン
利用可能

インターネット環境 各自の机からインターネット接続可能

■研修の宿舎の有無など

宿舎 病院近隣アパートまたは病院借り上げマンション
月額57,500円の補助

食事 院内のレストランおよびコンビニ(Seven Eleven)を利用
(営業時間：レストラン 7:00～19:00、Seven Eleven 7:00～21:00)

